

様式9 評価項目及び評価基準

全体評価項目

評価項目	内容	審査対象	配点	
価格評価	150点×(本プロポーザルにおける有効最低見積額/提出見積額)	1次審査	150	
機能実現証明書評価	機能実現証明書の各機能項目の回答結果の合計点数から算出された充足率を配点(200点満点)に乗じたものを評価点とする。	1次審査	200	
提案内容評価 ※詳細は下記のとおり	企画提案書	企画提案書の内容を基に、下記項目について、相互の提案内容を比較して相対評価(順位付け)を行う。	1次審査	230
	プレゼンテーション・質疑応答	プレゼンテーション・質疑応答を基に、下記項目について内容を比較して相対評価(順位付け)を行う。	2次審査	170
合計			750	

企画提案書評価(1次審査)

評価項目	評価基準	配点
1. 本事業の運営方針・実施体制等 コンソーシアム(又は単独事業体)の運営方針、業務遂行体制、保有資格等について評価する。 単独事業体の場合は、単独事業体としての運営方針、実施体制等について評価する。		
1. コンソーシアムの運営方針、体制、地場企業活用の考え方等	<ul style="list-style-type: none"> ・コンソーシアムの運営形態は明確であるか。 ・5年間の事業を完遂できる運営方針・運営体制であるか。 ・地場企業の活用を考慮した内容であるか。等 	10
2. 業務遂行体制	<ul style="list-style-type: none"> ・責任者や担当者が明記されているか。 ・経験年数、経歴、本業務への専従(専任)の度合い等が記述されているか。 ・各業務の実施体制と役割分担は明記されているか。 ・障害、問題事象等が発生した際のリカバリ体制等は明記されているか。等 	10
3. 保有資格	本事業実施に必須及び有効な資格を保有しているか。 ・品質マネジメントシステム(ISO9001) ・情報セキュリティマネジメントシステム(ISO/IEC27001) ・プライバシーマーク 等	5
2. システムソフトウェアの機能等 提案システムソフトウェアのシステム概要・特徴や、各種機能内容について評価する。		
1. パッケージの概要・特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・提案しているパッケージは小中学校向けに開発されたシステムであるか。 ・システム方式やそのメリット・デメリット等を含め、今回採用するシステムの概要がわかりやすく具体的に記述されているか。等 	5
2. カウンター業務機能 (貸出・返却、資料検索、予約機能等)	<ul style="list-style-type: none"> ・操作性や視認性を重視したユーザインターフェースとなっているか。 ・各種作業の簡素化・効率化・利便性向上を考慮した仕組みとなっているか。 ・管理者権限設定等、運用管理に関する機能は充実しているか。 ・学校図書館司書・教員や、児童・生徒のそれぞれが使用することを考慮したシステムとなっているか。 ・出力できる統計資料、帳票類は充実しているか。等 	10
3. 管理系業務機能 (利用者管理、書誌・蔵書管理、蔵書点検等)		10
4. 児童・生徒用機能		10
5. その他機能 (統計・帳票、オフライン機能、相互貸借機能等)		10
3. システム性能・各種対策 システム性能や、障害対策やセキュリティ対策等について評価する。		
1. 機器性能、障害対策等	<ul style="list-style-type: none"> ・サーバ類は継続稼働が見込める信頼性の高い機器を備えているか。 ・レスポンス性が考慮された安定使用が行えるシステムであるか。 ・障害発生時にも継続稼働可能な冗長構成は図られているか。 ・障害発生の局所化、事前検知等、早期復旧のための工夫、方式を提案しているか。 ・データ損失への対策(バックアップ等)について、具体的な記述があるか。等 	20
2. セキュリティ対策	<ul style="list-style-type: none"> ・受注者としてのセキュリティポリシーが明記されているか。 ・ウイルス感染、不正アクセス、データ漏えい等、当該システム運用に関して想定されるリスクについて適切に把握し、その対策について具体的に記述されているか。 ・機密性、完全性、可用性の観点から考慮された対策となっているか。 ・児童・生徒が使用することを考慮した対策となっているか。等 	20

評価項目	評価基準	配点
4. システム更新・導入に係る手法、スケジュール 新システムの確実な稼働・運用のため、既存データの移行方法や導入時の研修体制のほか、システム更新・導入におけるスケジュール全体についての考え方・進め方について評価する。		
1. 既存データの移行	<ul style="list-style-type: none"> データ移行に関する基本的な考え方・方針は適切であるか。 データ移行の手法は適切であるか。 データ移行作業に関わり、発注者・現場の負担軽減の工夫がなされているか。等 	20
2. 導入時研修(操作説明会)	<ul style="list-style-type: none"> 研修の実施方法は適切であるか。 マニュアル等の内容はわかりやすく、また発注者からの要望に柔軟に対応できる体制であるか。等 	10
3. 作業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> 更新スケジュールに無理がなく、突発的な問題が発生した場合においてもリカバリ可能であるか。 現場の負担が軽減されるスケジュールとなっているか。等 	10
5. 保守及び運用サポート 保守対応(障害対応)及び運用サポート対応の実施体制、内容について評価する。		
1. 保守業務	<ul style="list-style-type: none"> 業務体制や対応拠点等は迅速・適切な対応が期待できる内容であるか。 障害発生時の対処(復旧・管理)の考え方・対応フロー等が明記されているか。 現場対応が必要な場合や迅速な復旧が必要な場合等、緊急時の状況を想定し、適切な考え方や対応方法が具体的に提案されているか。等 	20
2. 運用サポート業務	<ul style="list-style-type: none"> 教育委員会事務局からの問い合わせに適切に対応できる体制が示されているか。 システムパッケージ等のバージョンアップへの対応は適切か。等 	10
6. 次期システム更新時の対応 将来、他社のシステムに更改することになった場合のデータ移行に関わる既存システム事業者としての対応等について評価する。		
1. 次期システム更新時の対応	<ul style="list-style-type: none"> データ抽出等の作業について、協力的な体制が期待できるか。 ライフサイクルコスト抑制の観点から価格面でも有利な提案となっているか。等 	30
7. 実績 提案システムの導入・運用実績(現在継続中の契約も含む)、他社システムからのデータ移行実績等を評価する。		
1. 実績	<ul style="list-style-type: none"> 本事業の遂行に当たり信頼できるシステムの導入、運用実績を有しているか。 他社システムからのデータ移行実績を有しているか。等 	20
合計		230

プレゼンテーション・質疑応答評価(2次審査)

評価項目	評価基準	配点
1. 事業者及び実施体制の評価	本事業に対する理解度、取組み意欲、保有資格、同種のシステム導入運用実績、本事業の実施体制等、事業者(コンソーシアム)に対する評価。	30
2. システムソフトウェアの機能等の評価	提案システムの機能内容、操作性、ユーザーインターフェース等について評価する。	30
3. システム性能、障害及びセキュリティ対策等の評価	信頼性、可用性、保守性、保全性(完全性)、安全性(機密性)等の観点でのシステム設計、障害対策、情報セキュリティ対策の考え方を評価する。	30
4. システム導入・更新に係る手法、体制等の評価	円滑・確実なシステム更新が行われるよう、また、発注者やシステム利用者の負担軽減の観点から、システム導入に当たっての手法や体制を評価する。(作業スケジュール、データ移行、研修体制等)	30
5. システム運用に係る手法、体制等の評価	安定・継続したシステム運用が適切に行われるよう、運用に係る体制や手法を評価する。(保守・運用サポート体制、次期システム更新時の対応等)	30
6. その他	本システムの導入・運用に係るその他の有益な考え方・提案内容、質疑等における本市の要望への対応可否等について評価する。	20
合計		170